

Be Happy ! その 89

加古南の魅力ある学びがステップアップ 「課題研究」の一層の進化

本校の魅力・特色ある学びとして「課題研究」があります。1年次の「産業社会と人間」(2単位)での学びを基に、2年次の「総合的な探究の時間」(2単位)、そして3年次の「課題研究」(1単位)、「総合的な探究の時間」の計3単位で研究を深める3年間を系統づけた学びです。

1年次で、自分を見つめ、自己を知る自己理解能力を磨き、高校生活(キャリア)の学びの設計図というべき志を立て、ウインターワーク(冬休み)で自己の課題(テーマ)を設定し仮説を打ち立て、2年次で基礎調査として先行研究や研究データを収集やフィールドワークなどのステップに進み、仮説を分析・検証し論文を作成します。そして3年次での「課題研究」として全校規模で発表して、加古南の学びの集大成をします。

その「課題研究」のステップアップとして令和4年度から5年度にかけての2年間で、ひとつ上の高みを目指す本校独自の学びのシステムを構築しました。それは、専門分野における複数の探究アドバイザーを招聘するシステムです。大学や短大の教授陣や地域の教育機関や専門機関の有識者の方々と連携を図っています。(加古南 HP 課題研究「研究報告会」)

また研究プロセスに、仮説を打ち立てることの重要性を強調しています。その理由は、調べ学習からの脱却です。

視点を広く持ち、論理的展開に仮説のステップを取り入れるだけで、その課題研究のグレードが高くなるからです。

総合学科発表会が2月2日(金)に開催されます。例年だと、中学生の皆さんが参加できるように土曜日に開催していましたが、学校行事の関係で金曜日に開催せざるを得ません。動画配信をしますので、一人でも多くの中学生の皆さんが視聴してくれたら嬉しいです。

夏秋のオープンハイスクールでも加古南の学びの魅力を説明しましたが、学びのイメージ図を作成し添付しています。ご参考になれば嬉しいです。Be Happy。

